

現在考えられる主な取り組み例

参考資料

古墳群と連なる
緑や水のつながりのあるまちの形成

【古墳を守る活動】



- ・地域住民と行う清掃・美化活動

【古墳の価値を学ぶ】



- ・古墳学習

【道路・公園など公共用地の緑化】



- ・古墳と連続するみどり空間を創出

【古墳と調和したまちなみ誘導】



- ・古墳等の歴史的景観、ため池・山なみ等の自然景観と調和した景観形成

【古墳周辺の景観への配慮（高さ・屋外広告物等）】



- ・都市計画手法や景観法等の活用による高さ制限
- ・景観に配慮した屋外広告物の誘導

【古墳の保存管理】



- ・包括的な保存・管理計画を作成による適切な保全
- ・周濠の水質改善
- ・都市の「オアシス」として相応しい環境の整備

【農地・ため池・山ろくの景観保全】



- ・面的にみどりが繋がる景観形成

【民有地の緑化】



- ・民有地の緑化によるみどりの創出

古墳群に親しむ
快適で人にやさしいまちづくりの推進

【ガイダンス機能の充実】



- ・既存の歴史文化施設の充実（展示・解説等）

【多様な情報発信ツールによる案内の充実】



- ・案内マップを作成・配布

【アクセスルートの整備】



- ・各古墳を周遊するルートの設定
- ・来訪者に分かりやすい誘導案内
- ・電車・バスでの車内案内等の充実

【ボランティアガイドの育成・充実】



- ・ボランティアの育成
- ・ガイド内容の充実

【駅舎・駅周辺の整備】



- ・古墳群のあるまちとして相応しい駅舎・駅周辺の整備

【観光案内所・案内の充実】



- ・多様なニーズに対応する機能充実
- ・携帯端末を使った案内システムの構築
- ・情報の多言語対応

【便益施設（駐車場、トイレ、休憩所等）の整備・充実】



- ・既存の施設を活かし、場所・ニーズに応じた整備
- ・衛生管理の徹底
- ・ユニバーサルデザインの配慮

【多様な周遊手段の整備】



- ・レンタサイクルの市町村間の連携
- ・循環バスの運用（ルートや時刻設定等）

【古墳群と地域魅力の情報発信】



- ・ホームページ、情報誌等による情報発信
- ・関連するイベントや催し物等の発信
- ・主要駅等におけるPR

【地域協働イベントの開催】



- ・古墳や歴史文化資産等を楽しみながら理解を深める機会の提供
- ・古墳に関連する内容を中心としたイベントの開催
- ・地域と一体となった取り組み（産・学・官・地元）

【ブランドイメージの確立】



- ・地域の盛り上がりのきっかけとなる仕組みづくり
- ・地域と一体となった取り組み（産・学・官・地元）
- ・ブランドイメージに沿った取り組み

【何度も訪れたくなる仕掛けづくり】



- ・古墳や周辺の歴史文化資産、地元に伝わる伝説等を物語として組み立てた演出
- ・ウォーキングコース、サイクリングコースの設置
- ・古墳に顔を向けたカフェ・飲食店の設置
- ・年齢や性別に応じた多様な観光プランの提案
- ・記念日の設定、イベントの開催

【地域特産品や観光商品の開発】



- ・地域特産品を「百舌鳥・古市古墳群ブランド」として育成
- ・体験型観光商品の開発（古墳づくり体験、埴輪工房など）

【周辺の歴史文化遺産との連携（竹内街道、寺内町、環濠地区等）】



- ・竹内街道等の歴史街道と周辺観光資源や文化施設を連携した周遊ルートの設定
- ・レンタサイクルを活用できるルート設定
- ・周遊ルートを一層魅力的にするようなガイド付きツアー企画等

【他の世界遺産との連携】



- ・関西の世界遺産（吉野、高野山等）と直接結ぶ企画列車の運行
- ・観光ツアーの企画
- ・スタンプラリーの実施
- ・企画列車割引切符などの記念切符の発行